

# 私たちの未来を 守るために

投資機会

2026-2030



# 概要



パンデミックにより、国境は閉じられ、ビジネスは廃業し、医療は逼迫し、何十億人もの人々が自宅に隔離されました。パンデミックは、過去100年余りで最大の経済的・人的危機の引き金となり、この世代で初めて、世界の貧困は増加しました。しかしそれは同時に、ワクチン接種の力と、Gaviワクチンアライアンスが人命を救い、世界の安全を守ることに貢献していることを再認識させるものでもありました。過去7回のうち6度の世界的な公衆衛生上の緊急事態の時のように、12ヶ月以内に、ワクチンはウイルスに対する最善の防御策となりました。1Gaviは、146カ国に20億回分の新型コロナワクチンを供給しました。こうした成果は、Gaviが20年間にわたり低所得国と取り組んできた活動のもとに築かれたものです。Gaviは、全世界の子どもたちの半数に命を救うワクチンを届けています。

世界のすべての国でワクチンへのアクセスを改善することは、次の緊急事態が発生した時に、より優れた対応を行うための鍵となります。そして、その時は必ずやってきます。気候変動や人口増加、脆弱性や紛争の深刻化により、感染症のアウトブレイクや国際的な感染拡大が増加する中、もはや「パンデミックが起こるかどうか」ではなく、「いつ起こるか」なのです。

2000年から2020年の間に、Gaviは78の低所得国との緊密なパートナーシップのもと、10億人以上の子どもたちへのワクチン接種を貢献し、1,700万人以上の命を守りました。現在、Gaviが支援を行う国で生まれた子どもが、ワクチンで予防可能な感染症によって5歳の誕生日を迎える前に死亡する確率は、2000年の設立当時と比べて70%減少しています。これらの結果は、Gaviへの投資は、グローバルヘルスにおいて最も費用対効果の高い施策の一つであることを表しています。予防接種に1米ドル投資するごとに、54米ドルの経済効果が生まれます。<sup>2</sup>

こうした成果は、世界のワクチン市場を形成することにより新技術を推進し、ワクチン価格を手頃なものにし、革新的な資金調達によりインパクトを拡大するという、Gaviのユニークなモデルによってもたらされています。

Gaviの中心にあるものは、チャリティーではなく、エンパワーメントです。対前年比で、各国は予防接種の明確

な投資利益を認識し、自国のワクチン費用への拠出を増やしています。

2026年から2030年にかけてのGaviの次の戦略サイクルでは、こうしたインパクトを大幅に加速させるまたとない機会であり、また、それを国連の持続可能な開発目標 (SDGs) の達成期限までに実施する最後の機会となります。ロタウイルスや、麻疹、HPVといった既存のワクチンへのアクセスを改善するとともに、マラリアや、 Dengue熱、結核といった致命的な疾患に対する新しいワクチンを導入することで、Gaviは、これまでの半分の時間でさらなる10億人の子どもへのワクチン接種を実施することができます。

### 世界を守る

感染症は国境の中にとどまりません。2026年から2030年にかけて、アウトブレイクが発生しやすい感染症を発生源から予防するワクチンプログラムの拡大、緊急備蓄に対し、最大規模の投資を行い、Gaviは世界の健康安全保障のための役割を強化します。Gaviのポートフォリオの半分以上のワクチンは、気候変動と、薬剤耐性菌による「サイレント」パンデミックという2つの脅威に各国が適応できるよう支援するものです。最大25億米ドルの資金を迅速に供給できるサージ・ファイナンスの仕組みを持つ革新的なファイナンス・メカニズムにより支えられる、ワクチン・パートナー連合は、次に危機が発生した際の最貧国によるワクチンへのアクセス確保を支援します。また、Gaviは、アフリカ連合とのパートナ

1. 例外：ジカウイルスへのワクチンはありません。WHOがこれまでに7回宣言したPHEIC (国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態) は、新型インフルエンザ (2009～2010年)、ポリオ (2014年～継続中)、エボラ出血熱 (2014～2016年および2018～2020年)、ジカ熱 (2015～2016年)、Covid-19 (2020～2023年)、Mpox (2022～2023年) の感染拡大に関するものです。  
2. [https://www.healthaffairs.org/doi/10.1377/hlthaff.2020.00103?url\\_ver=Z39.88-2003&rfr\\_id=ori%3Arid%3Acrossref.org&rfr\\_dat=cr\\_pub++0pubmed](https://www.healthaffairs.org/doi/10.1377/hlthaff.2020.00103?url_ver=Z39.88-2003&rfr_id=ori%3Arid%3Acrossref.org&rfr_dat=cr_pub++0pubmed)

# 2026年から2030年にかけて、Gaviは次の方法で未来を守る。

ワクチン接種をさらに

**500** 億人  
以上の子どもに実施

**800** 万~  
**900** 万人の

命を救う

協調融資および自己  
資金調達によるワク  
チンプログラムを通  
じた40億米ドル以上  
の資金拠出促進



**40** 億米ドル超

世界の健康安全保障  
を強化し、将来のパン  
デミックの脅威から人  
々を守るため、150以  
上の感染症アウトブレ  
イクに対応



**150** 件以上

Gaviのワクチンポー  
トフォリオの少なく  
とも50%の価格引き  
下げによる、最大8  
億米ドルの効率化



**50%**

Gavi支援国に少  
なくとも1,000億  
米ドル経済的利  
益を生み出す



**1,000**  
億米ドル以上

家族と医療サービス  
間の14億を超えるコ  
ンタクトを促進し、よ  
り統合されプライマリ  
・ヘルスケアとユニバ  
ーサル・ヘルス・カバ  
レッジを実現



**14** 億超

HPVワクチンを通じ  
て150万人を超える  
女兒の命を救い、子  
宮頸がんを予防



**150** 万人超

5,000万人を超え  
る子どもにマラリ  
アワクチンの接種  
を実施



**5,000**  
万人超

ーシップにより、10億米ドル規模のアフリカワクチン製造アクセラレーター (AVMA) を通じ、アフリカで製造されるワクチンが歴史的に不足した状態への対策に取り組むなど、地域パートナーとの協力によりワクチンの現地製造の強靱性を構築します。

## 人々を守る

2026年から、Gaviはより多くの子どもに、より多くの病気に対抗して、これまで以上に迅速にワクチンを届けられるよう支援します。5億人以上の子どもたちを守り、800万人以上の命が救われることとなります。グローバルファンドとの緊密な協力のもと、5歳未満の子どもの世界最大の死因の一つであるマラリアに対抗するために、画期的なワクチンによって5,000万人を超える子どもたちを守ります。また、Gaviは1億2,000万人を超える女兒にヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチンの接種を実施し、150万人の命を救うことで、子宮頸がん撲滅への取り組みを強化します。

## 地域社会の保護

人口の増加や、紛争と脆弱性の増大、移住、気候変動により、十分な予防接種を受けていないコミュニティに予防接種を普及させることが難しくなっています。低所得国では、大きな進展はあったものの、いまだに年間1,000万人を超える子どもたちがワクチンを一度も接種されていない状況にあります。次の戦略期間において、Gaviは、いわゆる「ゼロドーズ児」<sup>3</sup>を減らすための活動を加速させ、予防接種アジェンダ2030の50%の削減目標に貢献します。そのために、Gaviはジェンダーや需要にかかるその他の障壁に焦点を当て、地域社会や市民社会組織とより深く関わっていきます。Gaviは、アライアンスとして、ルサカ・アジェンダの精神のもと、プライマリ・ヘルスケアの強化とユニバーサル・ヘル

ス・カバレッジへの貢献のために、グローバルヘルス全体のアクターを集結し、各国の優先事項を中心に、保健システムを強化するためのより良いパートナーシップを構築するのに理想的な立ち位置にあります。

## 持続可能性が原動力

Gaviの活動の原動力となっているのは、予防接種プログラムに対する各国のオーナーシップ (主体性) です。Gaviは、グローバルヘルスにおける国家投資と国内資金動員を促す、最も成功したモデルのひとつです。今後5年間で、支援対象国は定期接種ワクチンのコストの40%以上を自国の資金でまかなうようになります。15年前、この数字はわずか10%でした。2030年までに、Gaviが元々支援する78の低所得国の4つのうちの一つの国以上が、自国のワクチンプログラムを自己出資するようになります。

## ユニークで革新的なモデルを採用

これら全てを可能にするのは、革新的な資金調達とメーカーや民間セクターとのパートナーシップを融合させ、コストを削減し、インパクトを高める強力な支援パッケージです。民間セクターのイノベーションは大規模に調達・供給されます。多国間開発銀行、開発金融機関とのパートナーシップは、資金を有効活用して保健システム内の予防接種能力を強化します。Gaviは、市場の力を活用し、ワクチンメーカーのイノベーションを推進すると同時に、2026年から2030年の間にワクチンポートフォリオ50%の価格を引き下げ、ワクチン市場の安定と健全性を維持します。

この野心的なプログラム実施のため、Gaviは小規模かつ効率的な事務局を維持することで、ドナーや支援対象国のコストを最小限に抑え、1ドルのうち97セントが



**ワクチンは公衆衛生における最良の投資であり、Gaviは世界中の子どもたちに予防接種を行うという比類のない取り組みを継続・強化するための資金を必要としています。これは、健康安全保障や世界的な正義に関わる基本的な問題です。**

## ジョゼ・マヌエル・バロージ

Gavi 理事会議長

3. ゼロドーズ児: 定期接種のワクチンを受けていない子どもたち。運営上の観点から、Gaviはゼロドーズ児をジフテリア・破傷風・百日咳混合ワクチン (DTP1) の初回接種を受けていない子どもと定義。

ワクチンプログラムの支援に直接使われるようにしています。

予防接種は、他の介入策と並行して実施され、プライマリ・ヘルスシステムに組み込まれる場合に、最も大きな効果を発揮します。そのためGaviは、自らの活動が、世界保健機関 (WHO) や、世界エイズ・結核・マラリア対策基金、世界銀行が主導するパンデミック基金、世界銀行の国際開発協会 (IDA) など、パートナーの計画を補完するものとなるよう、他の保健機関と緊密に協力してきました。

### 私たちの未来を守るために

Gaviがこの野心的な計画を達成するためには、2026年から2030年の間に少なくとも**90億米ドルの追加資金**が必要となります。これは、予防接種のための国際金融ファシリティ (IFFIm) を通じた、**17億米ドルの柔軟かつ長期的資金提供コミットメント**を含みます。

今こそ、このユニークで革新的なアライアンスの力を活用し、人命を救い、世界中でグローバルヘルスの成果を強化・加速させ、私たちの未来を守るために共に行動しなければなりません。

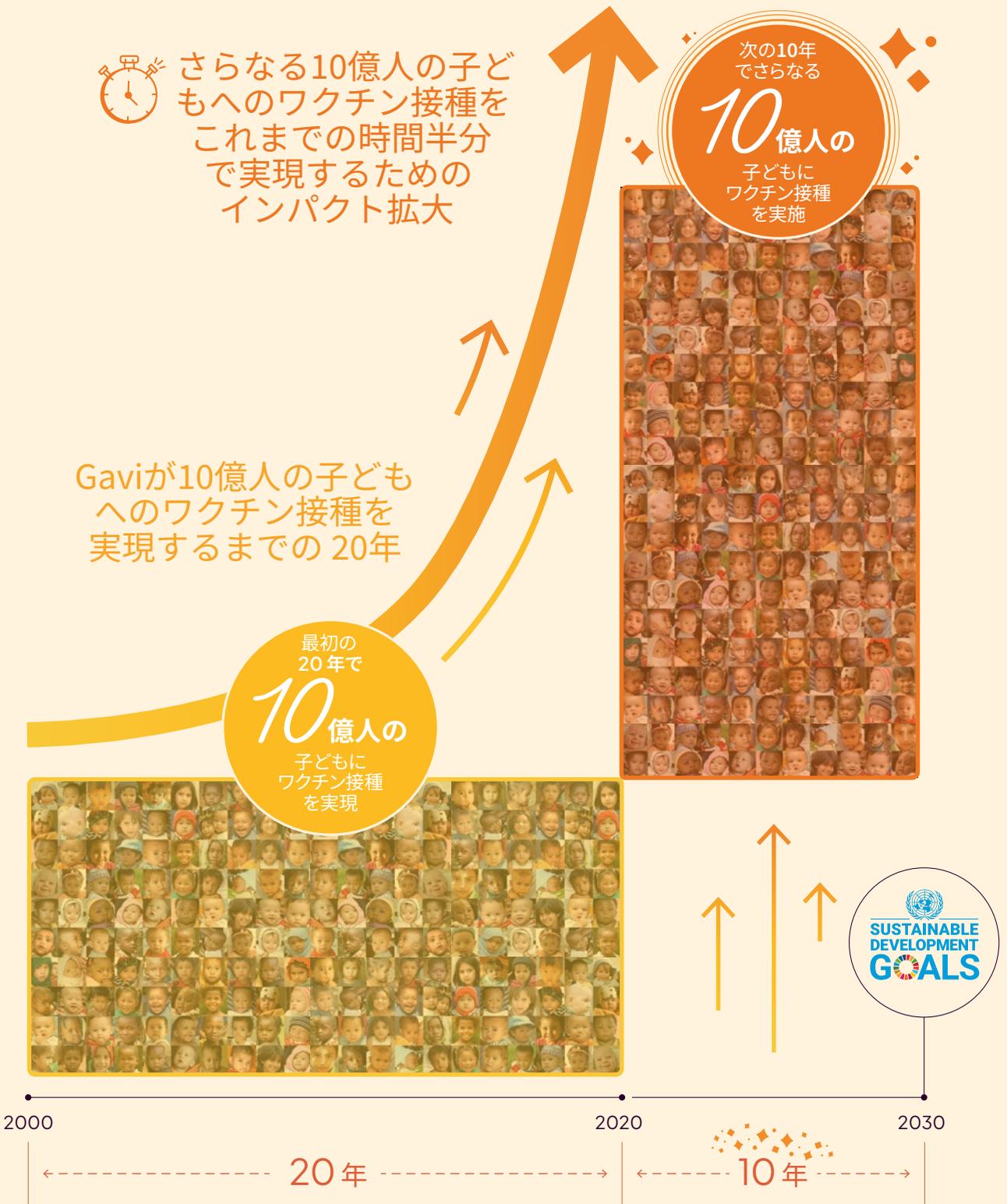


時々、これまでに行った最高の投資は何かと聞かれますが、答えは簡単です。それは、Gaviワクチンアライアンスです。

ビル・ゲイツ  
ゲイツ財団議長



Gaviはインパクトを拡大しています





Global Health Campus  
Chemin du Pommier 40  
1218 Le Grand-Saconnex  
Geneva, Switzerland

Tel: +41 22 909 65 00  
Fax: +41 22 909 65 50  
info@gavi.org

Gaviのミッションについての  
詳細はこちら [www.gavi.org](http://www.gavi.org)

-  [facebook.com/gavi](https://facebook.com/gavi)
-  [@gavi](https://twitter.com/gavi) / [@gavi\\_fr](https://twitter.com/gavi_fr) / [@vaccines](https://twitter.com/vaccines)
-  [@gavi](https://instagram.com/gavi) / [@gavi](https://instagram.com/gavi) / [@vaccines](https://instagram.com/vaccines)
-  [linkedin.com/company/gavi](https://linkedin.com/company/gavi)
-  [youtube.com/gavi](https://youtube.com/gavi)